

製品名: UPK3B マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82841**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ICC 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	33.8kDa

抗原情報

遺伝子名	UPK3B
別名	P35; UP3B; UPIIIB
遺伝子 ID	105375355.0
SwissProt ID	Q9BT76
免疫原	大腸菌で発現したヒト UPK3B (AA: 30-180) の精製された組み換え断片。

背景

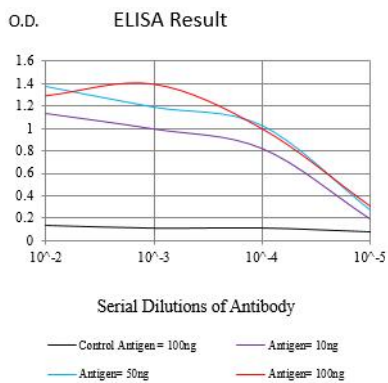
UPK3B は、哺乳類尿路上皮の頂端プラークを構成する微量成分であり、主要な尿路上皮膜タンパク質の一つであるウロプラキン-1b (UPK1B; MIM 602380) と結合し、二量体を形成します。尿路上皮プラークを構成するその他の主要な膜タンパク質として

は、UPK1A (MIM 611557)、UPK2 (MIM 611558)、および UPK3A (MIM 611559) が挙げられます (Deng et al., 2002 [PubMed 12446744])。

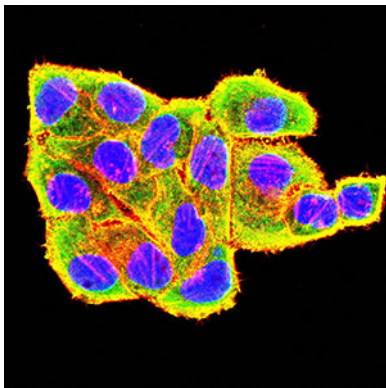
研究分野

-

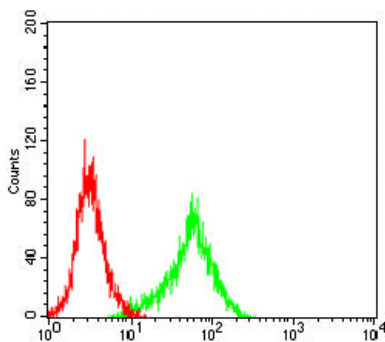
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



UPK3B マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



UPK3B マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した THP-1 細胞のフローサイトメトリー分析。